

水平循環型リサイクルタイルカーペット

ECOS[®]



あらゆる空間に、イノベーションを。

SUMINOE
GROUP

資源を未来へ

資源を作り出すことはできるのか。

廃棄しかできなかった使用済タイルカーペットを

再び資源に変え、新たなタイルカーペットを生み出すECOS[®] (エコス)。

誕生以来業界に先駆けて、新基準でのエコマーク認定を取得。

最大81%に至る高い再生材比率を実現し、

水平循環型リサイクルタイルカーペットとして

2011年から業界の先端を進んできました。

豊富な種類と確かな品質でお届けするECOS[®] (エコス)。

次代のスタンダードを目指して。

私たちSUMINOE GROUPの挑戦は続きます。

ECOS[®] (エコス)とは

市場から回収したタイルカーペットを再生材料とするSUMINOE GROUPのリサイクルシステム (ECOS[®] Recycle System) により作り出された水平循環型リサイクルタイルカーペットの総称です。



タイルカーペットECOS[®] (エコス)の特長

1. 国内最高水準の再生材比率を達成し、CO₂排出量を大幅に削減
2. 再生材は他社を含む国産の廃タイルカーペットに限定し安全性を管理
3. 非リサイクル品と比較してコストは同じで、全点がエコマークを取得した環境対応商品

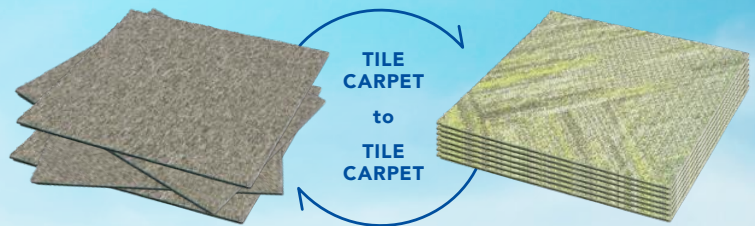


再生材比率 国内最高水準

最大81%

※自社調べ(ECOS NEO EX-1000、1100の数値)

SUMINOE GROUPの
タイルカーペットECOS[®] (エコス)なら
水平循環型リサイクルシステムにより
環境負荷を低減することができます



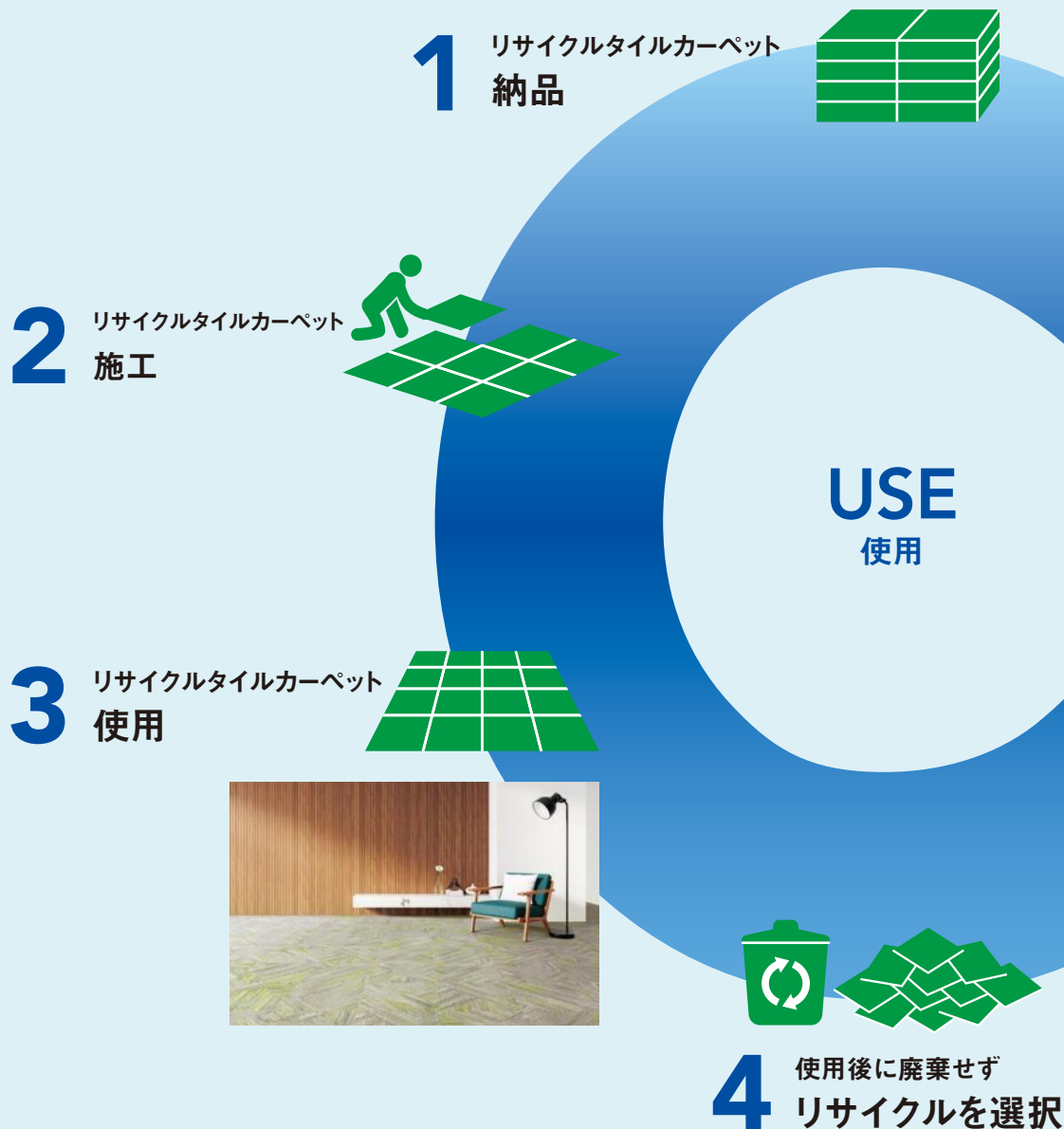
SUMINOEはタイルカーペットを廃棄せずに資源化

ECOS[®] Recycle System

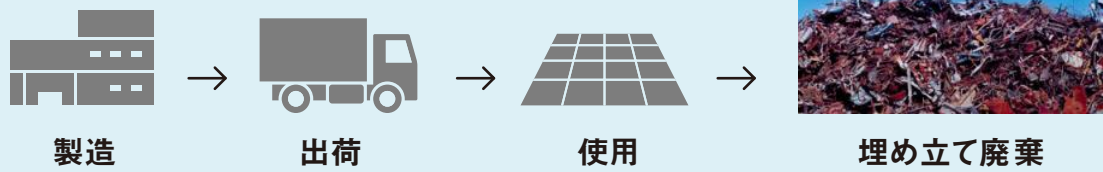
エコス リサイクルシステム

水平循環型リサイクルタイルカーペットECOS[®](エコス)は『ECOS[®]Recycle System』により、従来であれば使用後埋め立て廃棄されていたタイルカーペットを回収し、主原料にして再生利用します。持続可能な低炭素社会の実現のために資源の効率化・循環的な利用を図り付加価値の最大化を図ります。

※ECOSシリーズは、エコマーク認定基準(No.123 Version2.19 C-7)を満たしています。



リサイクルしない場合の処理方法



「一方通行型」の廃棄物処理方法なので…

環境負荷 **高**



5 『使用済タイルカーペット』の回収

[産業廃棄物処理業者様による]

6 指定リサイクル工場

使用済タイルカーペットを
素材分離



リサイクルパウダー

RECYCLE
再生



2011年にECOS®(エコス)専用の製造設備を導入。
バージン材料の使用を低く抑えることができ、従来品を
大きく上回る再生材比率を達成しました。

7 再生材を原料とした タイルカーペットの製造

[住江テクノ株式会社による]

8 リサイクルタイルカーペット 出荷

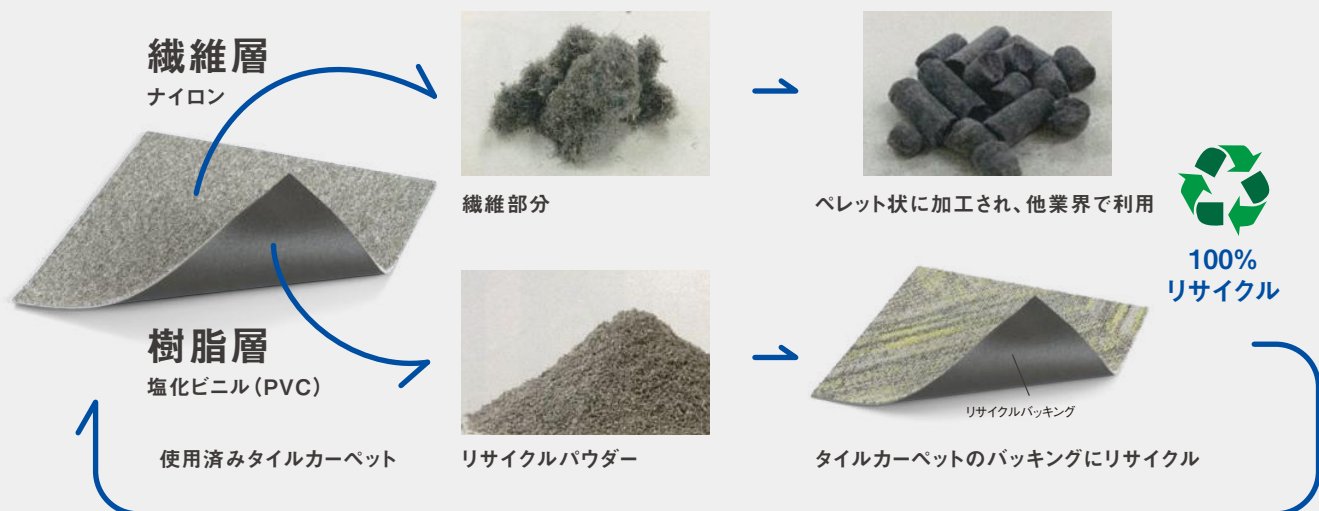




リサイクルにおける素材分離とは

ECOS® Recycle System は「素材分離」してからリサイクル

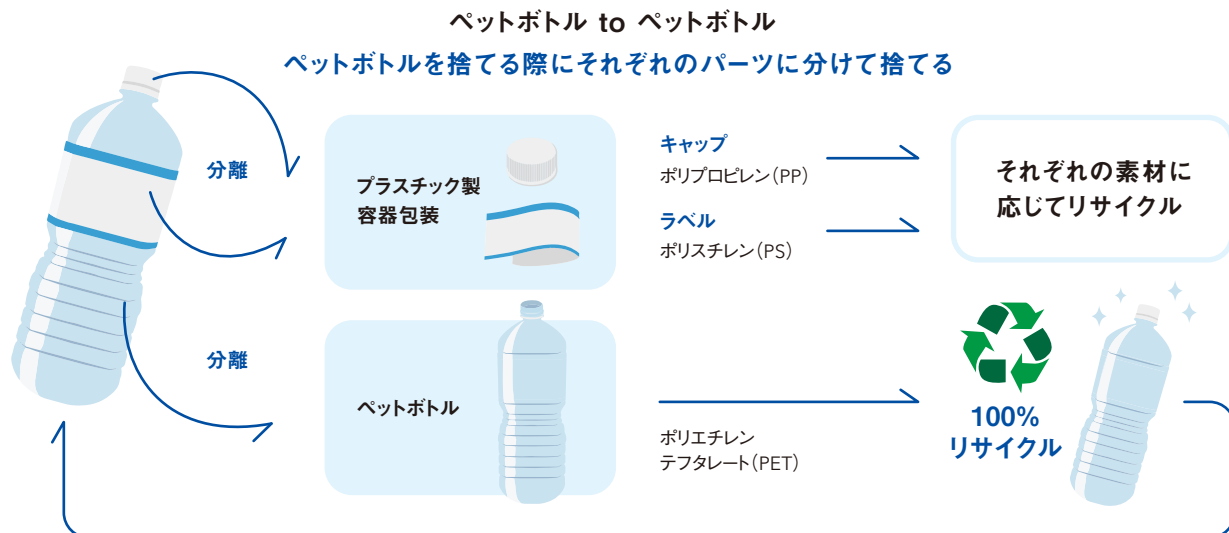
ECOS® Recycle System はリサイクルの処理の段階で、素材ごとに分離を行うことにより再生素材の品質維持と持続可能なリサイクルを実現させています。



ECOS® Recycle System は回収したタイルカーペットを「素材分離」することで100%リサイクルしています。

身近で行われている素材分離「ペットボトル」のリサイクル

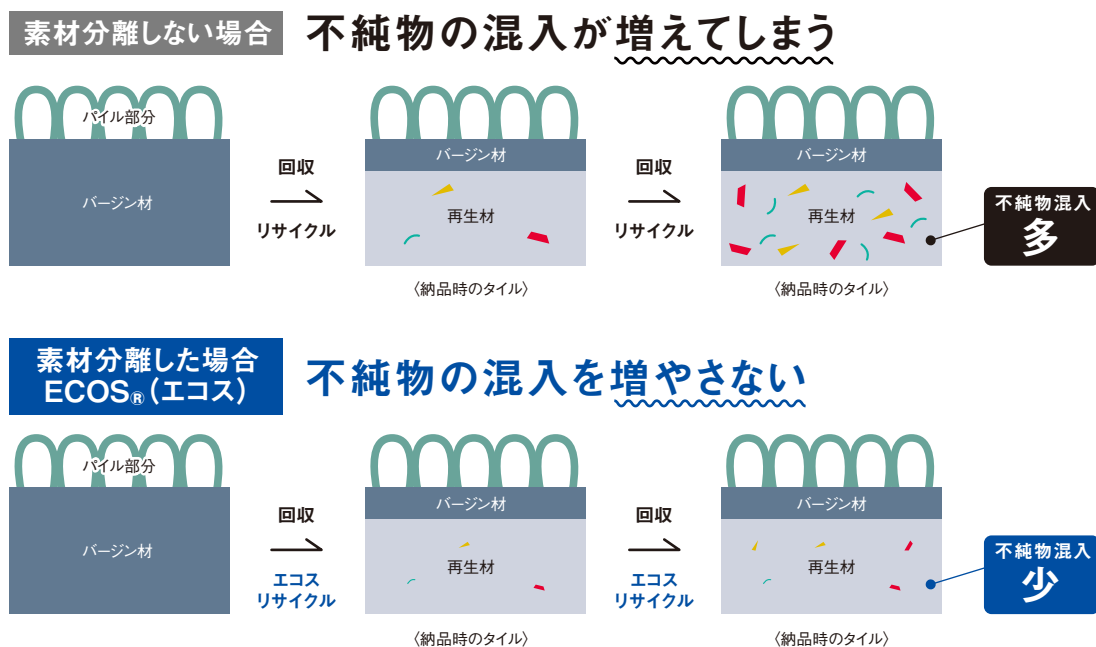
例えばペットボトルでは、キャップ、本体、ラベルに分けてリサイクルします。なぜならそれぞれが違う素材でできており、リサイクルするときに関してもそれぞれの目的が異なってくるためです。使用済み製品をもう一度同じ製品にリサイクルする「水平リサイクル」を行うためには、素材分離を行いリサイクル資材の品質劣化要因を取り除くことが重要です。



なぜ素材分離すべきなのか

素材分離を行うことで、品質を保持し再生材比率を高めることができ、廃棄物を減らせます。すなわち持続可能な(サステナブル)社会へ貢献します。

素材分離による不純物の比較 (タイルカーペット断面図イメージ)



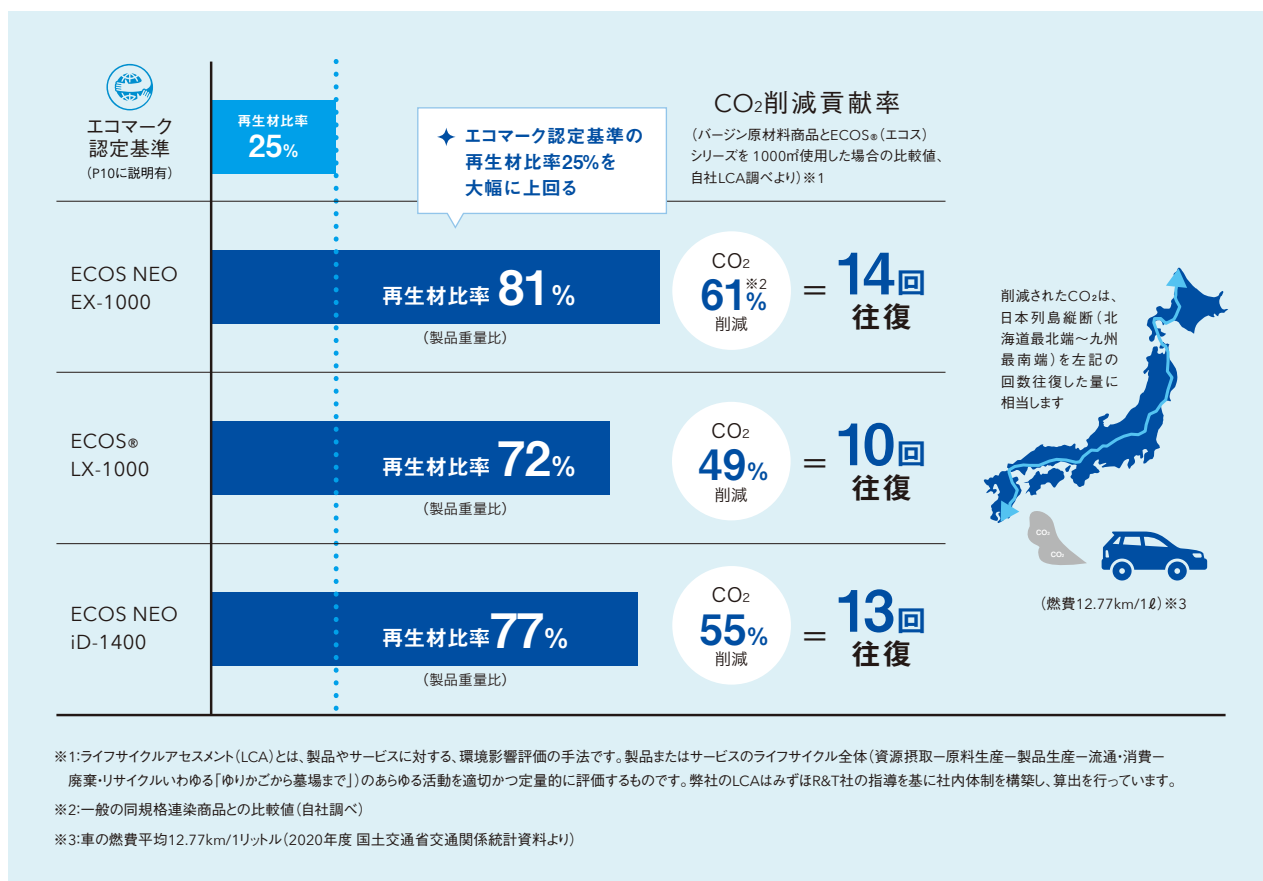
※イラストはイメージです

一度限りのリサイクルではなく持続可能なリサイクルを行うためには“素材分離”が絶対条件であり、可能な限り素材分離を行うことが**持続可能なリサイクル**を実現するうえで重要です。

数値で見る環境配慮への取り組み

シリーズ全ての商品で、高い再生材比率とCO₂削減貢献率を達成しています。

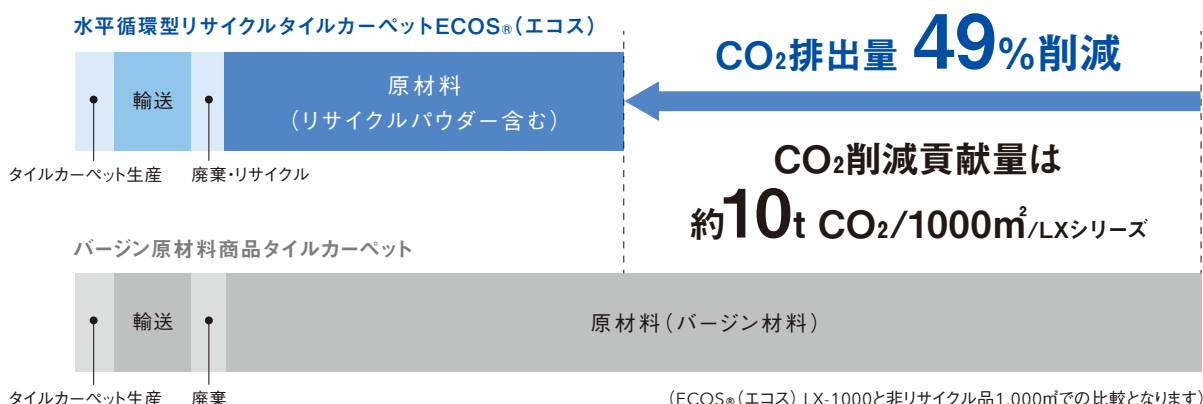
再生材比率とCO₂削減貢献率



水平循環型リサイクルで低炭素に

原材料の塩ビ部分に高い比率のリサイクル材を活用しているため、例えば下記LXシリーズの場合49%以上のCO₂削減を可能にしました。



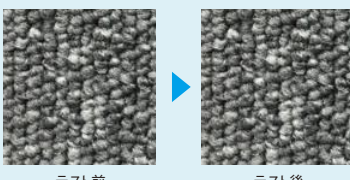
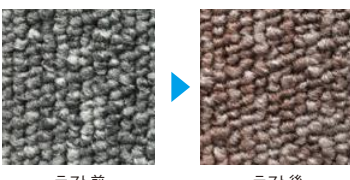
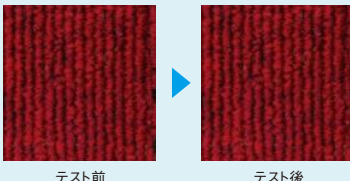
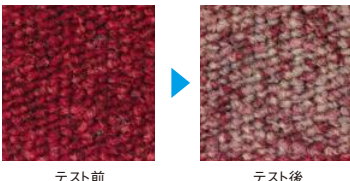
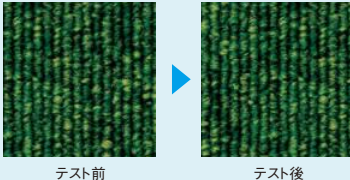
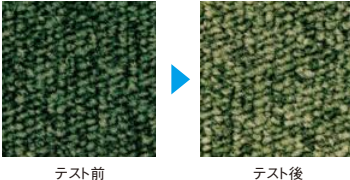
CO₂排出量比較



ECOS® (エコス) は全商品、原液着色糸を使用

繊維織物の環境負荷を多く占める染色工程を変更することで、水使用量・電気使用量・排水の削減へ

カーペット着色方法の比較

	現行のタイルカーペットECOS®(エコス)	従来品
着色方法	<p>原液着色糸(原着糸)</p> <p>紡糸の段階であらかじめ顔料を練り込む方法。着色工程が不要なため、省エネで汚水の発生がなく電力消費も小さくなる。</p>  <p>(糸の断面図)</p>	<p>後染め</p> <p>白糸で織ったカーペット生地を染料で染める方法。着色工程で、電力エネルギーや汚水処理が必要になる。</p>  <p>(糸の断面図)</p>
環境負荷(製造時)	水が不要。後染め商品と比較して電気の使用量が減り、CO ₂ 排出量が少ない。	大量の水が必要、排水処理も必須となり電気の使用量が増え、CO ₂ 排出量が多くなる。
NO ₂ (二酸化窒素) 暴露変色テスト	<p>原着糸商品</p> <p>原着ナイロンカーペットと後染めナイロンカーペットを同条件下で、NO₂暴露テストを行った結果、色の変化に差がありました。</p>  <p>テスト前 テスト後</p>	<p>後染め商品</p>  <p>テスト前 テスト後</p>
耐光性テスト	<p>原着糸商品</p> <p>原着ナイロンカーペットと後染めナイロンカーペットを同条件下で、光源に紫外線カーボンアークを使用した促進試験を行った結果、色の変化に差がありました。</p>  <p>テスト前 テスト後</p>	<p>後染め商品</p>  <p>テスト前 テスト後</p>
耐薬品性テスト	<p>原着糸商品</p> <p>原着ナイロンカーペットと後染めナイロンカーペットを同条件下で、次亜塩素酸ナトリウム水溶液に浸漬→水洗い→乾燥の行程で試験を行った結果、色の変化に差がありました。</p> <p>※次亜塩素酸ナトリウム水溶液はノロウイルスに対する床メンテナンスの際に使用されています。</p>  <p>テスト前 テスト後</p>	<p>後染め商品</p>  <p>テスト前 テスト後</p> <p>※原着ナイロンカーペットは、漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム水溶液)による変色のリスクが低減されます。</p>

※自社製品、自社試験によるもので保証するものではありません。

パイル部分にもリサイクル材を使用

バックリング部分だけでなく、パイル部分にもリサイクル材を使用する事で高い再生材比率を実現しています。



**使用済み
ペットボトルから
繊維を開発**

スミトロン®

再生したポリエステルチップを50%以上使用した環境にやさしい繊維「スミトロン®」で省資源化に貢献。耐候・耐熱性に優れたポリエステル糸は、製品の長期利用が可能です。

対象商品：SG-300

廃棄漁網の再資源化

エコニール

アクアフィル社が世界に先駆けて量産化に成功した100%リサイクルナイロン繊維。古くなった漁網などを回収して作られたリサイクル糸。



対象商品：ID-1400、ID-1000EP、ID-1100EP

シークル

海洋汚染の軽減と持続可能な循環型社会へ向けて、漁網由来の再生ナイロン樹脂「REAMIDE®」をリサイクル原料としたナイロン糸。
※再生ナイロン樹脂「REAMIDE®(リアミド)」は株式会社リファインパースグループの登録商標です。

再生漁網ナイロン糸(住江テクノ株式会社 滋賀工場製)



対象商品：ID-1522EP(一部に使用)

ECO Cycle

ECOS NEO EXシリーズ(1000、1100)に使用している原着ナイロン糸。リサイクル材を75%含んでおりCO₂削減に貢献しています。

対象商品：EX-1000、EX-1100



ECOS® (エコス) シリーズは「全品が環境対応」

豊富なラインナップよりお選びいただけます

ECOS® (エコス) シリーズのご紹介

EX SERIES

国内最高水準の再生材比率81%を誇るスミノエの環境対応決定版タイルカーペット。CO₂削減貢献率61%を実現。

¥7,900/m²



EX-1000、1100

再生材比率
81%

CO₂削減貢献率
61%

LX SERIES

原着ナイロンを使用した汎用タイルカーペット。ハイローラープで多彩な柄を表現し、オフィスや商業施設などで幅広くご利用頂けるナイロン汎用品。

¥7,600/m²



LXシリーズ最大
(※LX-2500、2600)

再生材比率
72%

CO₂削減貢献率
49%

iD SERIES

原着ナイロンを使用した意匠性のあるハイグレードのタイルカーペット。高い意匠性と歩行感で魅せたい空間にお使いいただきやすいものとなっております。

¥8,900～16,200/m²



iDシリーズ最大
(※iD-1400)

再生材比率
77%

CO₂削減貢献率
55%

LP SERIES

原着ナイロンを使用した汎用タイルカーペット。レベルロープで多色展開。単色×スタンダードな柄でお使いいただきやすいナイロン汎用品

¥7,400～7,600/m²



LPシリーズ最大
(※LP-2000N)

再生材比率
69%

CO₂削減貢献率
49%

SG SERIES

自社開発の再生ポリエステル「スミトロン®」(ペットボトル由来)を使用したタイルカーペット。

¥7,600/m²



SG-300

再生材比率
78%

CO₂削減貢献率
41%

PX SERIES

原着ポリプロピレンを使用した汎用タイルカーペット。

¥5,800～6,000/m²



PXシリーズ最大
(※PX-5000)

再生材比率
71%

CO₂削減貢献率
28%

ECOS® (エコス) は環境認証制度にも適合しています

水平循環型リサイクルタイルカーペット ECOS® (エコス) 全品対象



エコマーク

生活の中で環境保全に役立つと認められた商品を推奨するためにつけられるマークで、「公益財団法人 日本環境協会」が認定しています。

● C-7タイルカーペット[認定基準]環境に関する基準

床タイルカーペットのポストコンシューマー材料からなる再生材比率が、製品全体質量比の10%以上使用されていること、かつポストコンシューマー材料からなる再生材比率が、製品全体質量比の25%以上使用されていること。ただし、再生材料にプレコンシューマー材料も合わせて使用する場合は配合率については別途算定式あり。

☆エコマーク、グリーン購入法はCASBEEの評価項目のレベル獲得に寄与することができます



グリーン購入法 (特定調達物品適合マーク)

グリーン購入法特定調達物品のカーペットに対する判断基準「未利用繊維、リサイクル繊維、再生プラスチック及び再生材料の合計重量が製品全体重量比で25%以上使用されていること」等の規定を満たす製品です。2021年11月にグリーン購入大賞を受賞しました。



Green Label Plus

米国CRI(Carpet and Rug Institute 協会)が制定する室内カーペット・ラグ空気環境の認証システムです。

☆ナイロン素材パイルのタイルカーペットECOS® (エコス)をご採用いただくと、LEEDの1ポイント獲得に貢献します。

LEED (エネルギーと環境デザイン:グリーンビルディング環境性能評価・認証システム)

環境に配慮した建物に与えられる、第三者認証による格付けシステムです。

米国の非営利団体米国グリーンビルディング協会が開発・運営しています。米国版建築物環境格付けシステムであり、LEED認証を受けるためには、グリーンビルディングとして備えるべきいくつかの必須条件を満たし、選択項目のポイントを選んで取得する必要があります。

- 評価対象は5つの認証システムに分けられています。このうち、ECOSタイルカーペットに関係する評価項目として、以下の項目にてポイント獲得に寄与することができます。

- 評価項目と認証のレベル
例えば、LEED v4.1 BD+C

MR Credit:Sourcing of Raw Materials	1~2Points	リサイクル材含有:ECOS® (エコス) 全品対象	
QE Credit:Low-Emitting Materials	1~3Points	CRI Green Label Plus :CRI GLP取得全品対象	

※詳細については、LEED v4.1 BUILDING DESIGN AND CONSTRUCTION をご確認ください。

CASBEE (建築環境総合性能評価システム)

CASBEE(建築環境総合性能評価システム)は、省エネや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建築物の品質を総合的に評価するシステムです。CASBEEは、2001年4月に国土交通省住宅局の支援のもと産官学共同プロジェクトとして、建築物の総合的環境評価研究委員会を設立し、以降継続的に開発メンテナンスが行われています。CASBEEには評価する対象に応じて、住宅系、建築系、街区系、都市系があります。建築系においては、CASBEE-建築(新築)、CASBEE-建築(既存)、CASBEE-建築(改修)、CASBEE-不動産の各評価ツールがあります。

CASBEE-建築(新築)

CASBEE-建築(新築)の運用対象用途としては、非住宅系用途(事務所、学校、物販店、飲食店、集会所、工場)用途(病院、ホテル、集合住宅)があり、戸建て住宅は対象外となります。

このうち、カーペットに関係する評価項目として、以下の項目にてレベル獲得に寄与することができます。

分類	項目		対象
Q1 室内環境	Q1.3 吸音	: 吸音材=カーペット	対象 ECOSタイルカーペット
	Q1.4.1.1 化学汚染物質	: F☆☆☆☆取得製品	対象 ECOSタイルカーペット全品及びF☆☆☆☆対象品
	Q2.1.2.3 内装計画	: エコマテリアルの提供	取得品対象 ECOSタイルカーペット全品
Q2 サービス性能	Q2.1.3.1 維持管理に配慮した設計	: 床面に防汚コーティングを採用 補助資料1 建築物の構成要素の耐用年数一覧表	対象 撥水防汚全品
	Q2.2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	: タイルカーペット20年 コントラクトカーペット30年	対象 ECOSタイルカーペット
LR2 資源・マテリアル	LR2.2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	: リサイクル資材=エコマーク グリーン購入特定調達品目の採用	対象 ECOSタイルカーペットを含む エコマーク取得全品
	LR2.3.1 有害物質を含まない材料の使用	: タイルカーペット接着剤 SDS	対象 シーザーボンド

環境配慮型商品出荷証明書をご用意可能

タイルカーペットECOS® (エコス)は、納品に際して商品ごとの『再生材使用量』『CO2削減貢献量』(または『環境配慮型商品出荷証明書』)をご用意できます。詳しくは担当営業までお問い合わせください。

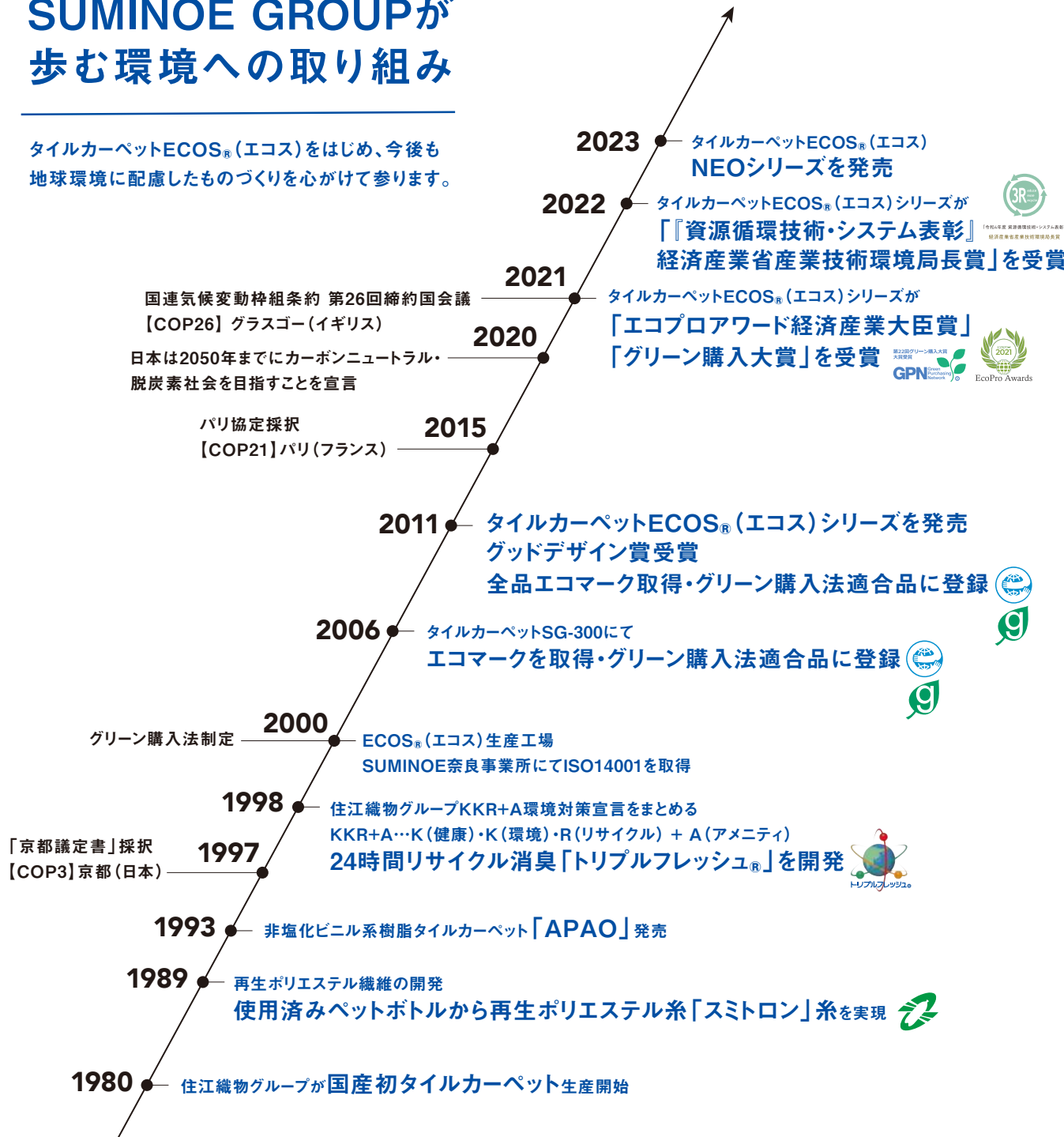


ECO HISTORY

SUMINOE GROUPが 歩む環境への取り組み

タイルカーペットECOS_®(エコス)をはじめ、今後も地球環境に配慮したもののづくりを心がけて参ります。

更なる環境配慮を目指し、性能追求して参ります。



株式会社スミノエインテリアプロダクツ

本社 〒550-0013 大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル6F ☎06(6537)6301
北日本支社 〒060-0007 札幌市中央区北7条西13-9-1 塚本ビル7号館2F ☎011(208)5631
東日本支社 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル4F ☎03(5434)2928
西日本支社 〒550-0013 大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル1F ☎06(6537)6320

SUMINOE株式会社

本社 〒542-8504 大阪市中央区南船場3-11-20
東京支店 〒141-8534 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル6F

ECOS_®(エコス)
商品ページ



※仕様・規格につきましては、予告なく変更する場合があります。 ※掲載写真は印刷物のため、現物と多少色相が異なる場合があります。
※掲載されている写真は、無断複製・転載禁止です。 ※掲載商品の仕様は本見本帳発行時(2025年2月)のものです。

2024年12月2日、株式会社スミノエは株式会社スミノエインテリアプロダクツに
住江織物株式会社はSUMINOE株式会社に社名変更しました。



環境負荷が少ない
植物油インキを
使用しています。